

黒石市内小・中学校の保護者の皆様へ

「くろいし型小・中一貫教育」と学力向上



9年間を見通した教育活動

令和8年度黒石市学校教育指導の方針

新しい時代を主体的に切り拓いていくための確かな学力、豊かな心、健やかな体を育成するとともに、学校・家庭・地域が連携・協働した「くろいし型小・中一貫教育」を推進する。

黒石市では、義務教育9年間の学びの連続性を確保するため、「くろいし型小中一貫教育」を推進しています。各中学校区（黒石中学校区・中郷中学校区）で、目標である「目指すこども像」（15歳の姿）を明確にし、「推進プラン」を作成して、同じ中学校区の教員が方向性を共通理解した上で、具体的取組を進めています。

この取組によって、こどもたちが小学校から中学校に入学する際、新しい環境での学習・生活に不適應を起こす、いわゆる「中1ギャップ」の解消など、様々な成果が期待できます。また、小・中学校の縦のつながりを意識した学習指導や、小・中学校で連携した教員の研修・授業研究等によって、指導方法の改善を図りながら児童生徒の学力向上も目指しています。

黒石市教育委員会指導課

1 くろいし型小・中一貫教育について

(1) 各中学校区

① 中郷中学校区

ア 形態

- ・施設隣接型
- ・黒石小学校と中郷中学校で構成

イ 目指すこども像

「人間性豊かな子ども」

- ・自分の可能性を信じ、夢や目標に本気でチャレンジするこども
- ・思いやりの心を持ち、心身ともに健やかなこども
- ・社会の一員として、自ら考え行動するこども

② 黒石中学校区

ア 形態

- ・施設分離型
- ・黒石東小学校、六郷小学校、東英小学校、黒石中学校で構成

イ 目指すこども像

- ・主体的に、粘り強く学習に取り組む子
- ・自他を認め、思いやりあふれる子
- ・心身ともに、たくましい健康な子
- ・ふるさとを愛し、文化と伝統を大切にする子

(2) 今後の取組について

これまで行ってきた教育活動を継続させながら、児童生徒にとって効果的な取組を、各中学校区でアイデアを出し合って推し進めます。各中学校区の「推進プラン」については、PDCAサイクルによる見直しと改善を図り、さらなる取組の充実に努めます。

① 児童生徒の交流活動の推進

ア 児童会・生徒会活動

- ・合同あいさつ運動
- ・入学説明会における児童生徒交流

イ 児童生徒交流

- ・合唱コンクールや運動会等学校行事の見学
- ・部活動の体験入部
- ・市子ども美術展の作品交流

② 9年間を見通した教育活動の充実

ア 学力向上

- ・チャレンジ問題への取組
- ・中学校教員による乗り入れ授業

イ 外国語教育

- ・全小・中学校へのALT配置

各中学校区の「推進プラン」は、市のホームページに掲載されています。

- ・ A L T の複数派遣
- ・ 英語検定受検の奨励
- ウ キャリア教育
 - ・ キャリアパスポート(注1)
 - ・ キッズハローワーク(注2)
 - ・ 中学生の職場体験学習
- エ I C T を活用した学習指導
 - ・ A I ドリル(注3) による習熟
 - ・ タブレットを活用した意見交流
- オ 生徒指導
 - ・ 規範意識の向上
 - ・ 授業規律等に関する共通指導事項
- カ 安全教育
 - ・ 自転車乗車時のヘルメット着用
 - ・ 登下校指導
- キ 食育指導
 - ・ 小・中学校完全給食
 - ・ 地産地消による郷土愛の育成
- ク 児童生徒の情報交換
 - ・ 新入学生徒に関する情報交換
 - ・ 教職員の相互理解
- ケ 積極的な情報発信
 - ・ 学校だよりの配付
 - ・ 学校ブログへの記事掲載
 - ・ ホームページの更新



中学生が校内を案内する入学説明会



小・中学生合同のあいさつ運動

(注1)キャリア教育の活動を記録し蓄積していくもので、小学校入学から高校卒業まで活用します。

黒石市内の全小・中学校の児童生徒が使用しています。

(注2)黒石市内5年生の全児童が、様々な企業や団体の職業体験を行うものです。(商工課主催)

(注3)黒石市内の全小・中学校の児童生徒のタブレットに導入されています。



A L T の複数派遣



I C T 機器の日常的な活用

2 学力向上の取組について

(1) 学校と指導課が一緒に取り組む学力向上

学力向上に向けて、学校だけで考えるのではなく、教育委員会指導課と一緒に考え、実践していきます。

指導課では、令和6年度から、小学校5学年、中学校2学年対象の国語、算数・数学のテスト「チャレンジ問題」を作成し、全小・中学校で実施しています。今年度も、今後の授業改善に生かす方策を学校と共に考え、各小・中学校で授業実践を重ねていきます。



チャレンジ問題に取り組む児童

(2) 英語力向上

「世界に羽ばたく人材」を育成するために、ALTを全小・中学校に1名配置し、行事や英語以外の教科でも活用し、児童生徒が英語に触れる機会を多く設けています。また、各中学校区において計画的にALTの複数配置を行っています。

さらに、小学校6学年と中学生の英語検定の検定料を全額補助（年度1回）することにより、英語検定受検を奨励し、英語力の向上につなげます。



楽しいゲームで親しむ外国語活動

3 地域とともにある学校づくりについて

黒石市では、令和4年度から、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働を行う「地域学校協働活動」を展開し、住民の学習活動や子どもの社会教育活動、地域運営の維持・活性化を目指しています。

また、今年設置された学校運営協議会（コミュニティ・スクール）によって、学校と地域住民等が力を合わせ、特色ある学校づくりを進めています。保護者や地域の皆様方と力を合わせながら、「地域とともにある学校づくり」の実現に向けて取り組みます。



地域学校協働活動推進会議

以上の取組の成果をより確かなものにするためには、保護者の皆様のご理解とご協力が不可欠です。特に、日々の家庭学習の見守りや生活リズムの確立、読書週間の促進などにお力添えをいただければ幸いです。今後も、学校と家庭が連携し、黒石市の子どもたちの健やかな成長と学力の向上を支えてまいります。